

パブリック・コメント手続の回答について

「多治見市役所新庁舎建設基本計画（案）について」のパブリック・コメント手続については、令和6年8月26日から同年9月25日まで募集し、87人から136件のご意見をいただきました。いただいたご意見と市の考え方は次のとおりです。

※「ご意見を募集した案件に対する意見ではないもの」については、掲載を省略させていただきます。

No.	いただいたご意見の要旨	市の考え方
1	予算が52億から72億になっている 引越し費用・駐車場建設・旧本庁舎解体費用はどうなっているか	52億という事業費は、令和2年3月にパブリック・コメントでお示しした「多治見市役所 新本庁舎 南棟」建設基本構想（案）での概算事業費であり、令和元年時点での近隣他市の実績値から試算した現本庁舎の解体費や駐車場の建設費用を含んだ金額です。 基本計画（案）でお示ししている概算事業費については、あくまで現段階における建設単価等を用いて試算した想定金額です。引越し費用、解体費は含んでいません。 来庁者駐車場について、現在のところ新たに建設する予定はありません。
2	建設の費用が当初予算（52億円）から大幅に超えている（74億円）と思いますが、その中に、引越し費用、駐車場建設費、旧庁舎解体費用ははいっていない 一体、最終的にいくらになるのですか	
3	財源の項目をみて少し驚きました。もう少し財源負担を軽減する事は出来ないでしょうか。私共、そして子ども達世代にも負担がかからないようなものがあります。	
4	事業費が74.1億。随分上がっていると感じました。もう少しコストを削減できるようお願いしたいと思います。	
5	市民が住みやすくする為頑張って下さる皆さんの仕事場です。より良い環境で働いていただきたいと思っています。しかし、少子化が進む昨今、これだけの財源をかけて建てる必要があるのかどうか。後世の市民に負担のないよう、削減できるものはないかコストを下げられないかご検討願えると幸いです。	
6	話ばかりが進んでしまい、お金の事を話し合いしてほしいです。	
7	52億予算だったのが、74億と、私の想像をはるかに超えています。それだけのものが必要ですか。削れるところはありませんか。	
8	6階建てが必要でしょうか。4階にしてはいかがでしょう。階構成イメージを見ても4階で事足りる様に思いました。北庁舎と上手く掛け合わせて活用できるといいですね。	新庁舎の階高は6階を想定しており、必要面積を8,500㎡としています。基本設計で階高を含め規模を決定していく予定です。必要な面積を確保しつつ、駅北庁舎を有効活用することも視野に入れ、事業費の低減に努めます。
9	建設費アップのニュースが様々な形で新聞紙上に上がっています。この時期に当初の事業予算に収めるためには、大胆な考えで計画に臨まなくてはこの問題は解決できません。そこで建設コストの削減をする為には規模を縮小する必要があります。（6階建⇒5階建） 竣工してからの工事費の増は仕方がないと思いますが、最初に建設コストを低減しておくことが肝心だと思います。コンパクトシティのコンパクト庁舎を望みます。	
10	建設費がかなり大きいように思うが、無駄なスペースは無いのか、6階が必要か、もう一度検討してみたいはいかがでしょうか。	
11	今回の計画では、駐車場について具体的な説明がない	
12	駐車場については、必要台数は記載されていますが、市議会の提案書にあるような具体的計画が見られない様に思いました。隣接した平地の駐車場に車を停めてサッサッと用事がすませられるといいなと思います。	基本計画（案）52頁「第8章 課題の整理 2 今後の検討課題 （3）アクセス性の検討」について、「移動時の自家用車利用が多い本市の環境や多治見駅に隣接するという立地から、来庁者数に対する駐車場不足を懸念する声があります。しかし、令和5年10月から令和6年9月まで実施した多治見駅周辺地区駐車場実態調査及び将来需要予測から、駅北庁舎地下駐車場、駅北立体駐車場及び多治見駅周辺の民間駐車場との提携により、来庁者駐車場の必要台数は確保できると考えています。」と一部修正及び追加します。 今年度開始の住民票などのコンビニ交付や、長期的にはDXの推進により、来庁機会の減少も考慮しながら、来庁者の利便性向上に向け新庁舎近隣での来庁者用駐車場の確保について、引き続き様々な方策を検討していきます。 また、駅北庁舎地下駐車場を支援の必要な方に利用していただく、思いやり駐車場として運用方法も今後検討していきます。
13	駐車場が不安です。駅南地区に住んでいますが、駅南に車を停めて市役所での用事を済ませようとは思いません。やはり、市役所隣接の平面の駐車場を検討して頂けると有難いです。	
14	新庁舎の建設計画案を見ると、駐車場の事があいまいな印象を受けますがどんなものでしょう。	
15	駐車場の件ですが、大きな施設、建物を建設する時は必ず人が集まり、行く過程や到着したら駐車場は出来るか、又使い易いか等が気になり、整った所を選ぶと思います。現状の計画では、その点充分とは言い難いと思い、まずは出来た市庁舎なら安心して出掛けられる場所、機能のある駐車場の設計を進めて頂きたいお願い致します。	
16	駐車場が狭く、満車の場合は立体駐車場を使用。この駐車場は民間運営であれば一部を多治見市が負担するのなら、税金を使うことにはなるのでは。	

17	市庁舎が1つの場所になることには賛成です。 でも、駅北の場所では狭すぎて同じ敷地に駐車場が確保できないと思いますし、今回の計画の中にも駐車場についての決定事項が入っていません。駅に近いからと言っても足が不自由な人も障害を持った人もいますので、駐車場についての言及がないことは問題だと思います。建物だけでなく周辺整備の計画や予算を出してから進めるべきではないでしょうか。	
18	駐車場についての言及がなされていないのに進めないでください。駐車場を隣接させてほしいという考えは、市民の意見から多く聞かれているものであり、市議会からの提言でも、市民の声を聞く会の中でも、隣接駐車場については必須事項であったのではないのでしょうか。	
19	駐車場はどうなりますか。 隔地駐車場を整備するとありますが、具体的にどこに、何台、いくらで整備するのか、さっぱり分かりません。 計画の段階で、具体的なことが決まっていないうちで、おかしな計画です。計画とは言えません。 もう一度、駐車場の位置、台数、予算を明確にして、計画を練り直すべきです。こんな計画は、とても認められるものではありません。	
20	駐車場確保にも財源が必要です。考え直す必要があると思いますが、いかがお考えですか。	
21	駐車場について、公用車の駐車場に関して新庁舎から片道15分要する場合往復30分とすると、 労働時間年2,000時間月20日 職員の給与 往復30分 1人 ¥4,000,000 1分33円×30分×20日×12ヶ月分=237,600 (1年間分) 1人 ¥5,000,000 41円×30×20×12=195,200 (1年間分) 1人 ¥6,000,000 50円×30×20×12=360,000 (1年間分) 無駄な時間経費をなくそう	公用車駐車場については、都市計画道路予定地を暫定利用することとしています。都市計画道路を事業化する際には、事業化時点での新庁舎近隣の市有地等への移設を予定しています。公用車の台数については、新庁舎移転後は利用状況に応じて台数削減を検討します。
22	市役所周辺の交通混雑を招かぬよう、道路の整備も確り出来ると嬉しいです。止まっている白山～小田町の工事も進めていただきたいです。	音羽・小田線の道路事業については、総合計画の基本計画事業として実施していきます。
23	市役所が駅北に来るのなら音羽小田線の工事は必須だと思いますが、ずっと止まったままですね。道路計画の為に土地を整理したはずなのに、このまま止めないでいただきたい。市役所を建てるのと同時進行で、皆が行きやすい市役所になるよう道路の建設も進めると良いと思う。	
24	市議会からの「新本庁舎建設基本計画策定に向けた提言書」が添付されていますが、基本計画におけるこの提言書の位置づけがよく分かりません。 例えば、提言書に書かれている項目のうち、次の事項については、基本計画のどこにどのように反映されているのでしょうか。 <提言書より> ・窓口のワンストップ化を実現してください ・関連する手続が一度で済むよう、国、県等の施設を集約し、市民サービスの向上につなげてください ・DXの進展等によって、庁舎を訪れなくても行政手続を済ませることが可能になりつつあります。DXの進展を見越して窓口のコンパクト化を進めてください。 ・建設費用は可能な限り抑えてください	「窓口のワンストップ化」については、基本計画(案)44頁「第5章 既存施設の改修に関する検討等 2 多治見市役所駅北庁舎 (2) 市庁舎運用に関する改修」に「ワンストップサービス(総合窓口)等の導入を検討します」と記載しています。 「国、県等の施設を集約」については、国の出先機関の入居を協議しましたが、合意に至りませんでした。 「DX」については、基本計画(案)52頁「第8章 課題の整理 2 今後の検討課題 (3) アクセス性の検討」の後に、「(4) DXの推進 新庁舎建設では、DXを踏まえた庁舎整備を推進していく必要があります。現在策定中の第5次多治見市情報化計画を踏まえた(仮称)多治見市庁舎DX推進基本方針に基づき事業を推進して行く予定です。」を追加します。 「建設費用の抑制」については、基本計画(案)53頁「第7章 概算事業費等 1 概算事業費」に「今後の設計以降の各段階において、コスト抑制の観点で踏まえた仕様の決定などを通じて財政負担の低減に努める」と記載しています。
25	今年度から適用されている第8次総合計画は、30年先を見据えた長期	デジタル化及びオンライン化等を含めDX全般に対する

	ビジョンとして設定されています。なかでも新庁舎建設は大事業であり多大な事業費がかかります。当面の分かり切った小さな課題だけでなく今後のDX化などによる将来の方向性を十分踏まえたうえでの建設計画とするべきではないでしょうか。	新庁舎建設に係る取組を体系化し、実施事業を具体化するため、デジタル推進課及び企画防災課主導で、全庁的な庁舎DX推進検討ワーキンググループを立ち上げました。ワーキンググループでは、(仮称)多治見市庁舎DX推進基本方針を現在策定しています。
26	DX化に向けて必要なスペースを確保するとのことですが、何のためのDX化なのでしょう。実施事項だけが羅列されており、肝心の目的とその目指すべき成果が書かれておりません。	基本計画(案)52頁「第8章 課題の整理 2 今後の検討課題 (3) アクセス性の検討」の後に、
27	趣旨では、基本構想を基に作成したと書かれていますが、基本構想の基本方針で書かれている「DXの推進により来庁の必要性を削減していきます」との文言に対する基本計画が書かれておりません。	「(4) DXの推進 新庁舎建設では、DXを踏まえた庁舎整備を推進していく必要があります。現在策定中の第5次多治見市情報化計画を踏まえた(仮称)多治見市庁舎DX推進基本方針に基づき事業を推進して行く予定です。」
28	今回の基本計画は何度読み直してもDX化の計画について触れられておりません。市議会からの提言書でもあげられているように「自治体のDX化」は今や喫緊の課題といっても過言ではありません。基本構想においても、「DXの推進により来庁の必要性を削減していきます」とか「庁舎の建替えは、DXの推進や行政の業務の改革にとって大きな機会です」とも述べられています。このような重要な課題がなぜ基本計画では削除されてしまったのでしょうか。新庁舎建設という絶好の機会に職員の意識改革をはかり、組織一体となって「DX化」について真剣に検討するべきではないでしょうか。	を追加します。
29	本年3月に設定された「第5次多治見市情報化計画」においては、「行政を効率化し、人と人とのつながりと市民の多様な幸せを守るDX」をスローガンとして、令和9年度までを対象としてDXを支える体制と計画の内容およびその実施事業などが示されています。この情報化計画は国の自治体DX推進計画を初め本市の行革大綱、総合計画、人材育成基本計画などを踏まえた総合的かつ具体的な本市のDX化計画となっており、当然ながらその成果には大いに期待しているところです。今回の新庁舎建設基本計画は、この情報化計画を十分理解されたうえで作成されたのでしょうか。つまり、令和9年度における市役所の業務内容や組織、市民サービスの内容などをある程度想定されたうえで作成されたのでしょうか。	
30	そもそも今回の新庁舎建設はなぜ総務課内に推進室を作って進められたのかよく分かりません。総務課の業務内容に「庁舎管理に関すること」がありますが、これはあくまで管理であり開発は含まれていないと思います。勿論、逐次、関連部課との意見交換などは実施してこられたとは思いますが、これまでに作成された資料やパブリック・コメントの回答などを拝見しますと、あくまで個人的な意見ですが74億円の大事業にしてはその軽薄感が否めません。駅北庁舎が建設された当時と違って今は自治体も民間企業と同様、デジタル化とオンライン化の時代です。今さら感はありますが、本庁舎の建て替え問題は、各課の業務内容を見る限り、企画防災課、デジタル推進課、総務課が合同でプロジェクト的な組織を立ち上げて検討すべきではなかったのでしょうか。	
31	基本構想の理念には「庁舎の建替えは、DXの推進や行政の業務の改革にとって大きな機会です」とも述べられています。いつまでも言葉を飾っているだけでは意味がありません。庁舎の建設に合わせて、具体的に、いつ頃、何をどのように進めていくのかを決めておくことも必要ではないでしょうか。	第5次多治見市情報化計画及び現在策定中の(仮称)多治見市庁舎DX推進基本方針に実施事業を位置づけ、実施していきます。目標年次を新庁舎完成時の令和11年度を想定します。ご指摘のとおりこれからのデジタル社会に対応した事業を実施していきます。
32	基本構想では「DXの推進に向け、ICTの導入や維持更新が容易な設備とし、必要なスペースを確保します」とあり、基本計画では、さらに「弾力的運用ができる庁舎とします」との言葉が加えられています。そこで質問ですが、スペースを確保したり弾力的運用ができる庁舎にするということは、当然、DX化の内容や適用時期をある程度把握されたうえでの考え方であると思いますが、具体的にDX化の概要と描かれている基本的なスケジュールを教えてください。	
33	「ICTの導入や維持更新が容易な設備」とありますが、例えば金融機関の顧客情報や取引件数に比べればかなり小規模な設備で十分だと思わ	

	<p>れますが、ガバメントクラウドへの移行を前提として、どの程度の規模（利用件数、情報容量とそれに見合う処理性能、回線・周辺機器構成およびセキュリティ対策など）を想定してみえるのでしょうか。ICT を論じる前に情報化社会についてももう少し踏み込んで調査・研究されると、言葉だけでなく、より現実的な計画が描けるのではないかと思います。</p>	
34	<p>DX 化の完成時期はいつ頃を見込まれているのでしょうか。遅くとも第 8 次総合計画期間内には完成すると思いますが、それより遅くなれば、さらに技術革新が進み自治体の方向性も大きく変わっていることが予想されますので、現時点で計画されている対策は殆ど無意味になると思います。</p>	
35	<p><人の手の排除について> 端的な例が、市民課窓口での各種申請です。マイナンバーカードで本人確認すれば、そのカードを入力して必要な申請ボタンを押すだけで自動的に目的の書類が出るようにすれば、面倒な届出書の作成やその事務処理が不要になります。人の手が必要になるのは手数料の授受だけになります。</p>	
36	<p><紙の削除について> 端的な例が、保健や税金などの通知手段です。現在、これらの通知は紙に印刷されて郵送されてきますが、事前登録により、メールでの通知とパソコンなどから情報を受け取れるようにすれば業務の効率化だけでなく 10 月から大幅に値上げされる郵便代の節約にもなります。</p>	
37	<p>今必要なのはスローガンではなく実際に行動を起こすことです。長い間、流れに任せて何もしてこなかった幹部職員の責任は重大です。若手職員には、間近に迫ったデジタル市役所の実現に向け、まずはその手始めとして長い間続けられてきた古い事務処理や慣例にメスを入れていただくことを期待しています。</p>	
38	<p>基本構想で示された基本方針 5 の「社会情勢や行政需要の変化、ICT 技術の進展等を見据え、機能性、効率性、柔軟性の高い庁舎とします」と基本方針 6 の「維持管理がしやすく、ランニングコストを抑えた施設とし、将来への負担軽減を考慮したもの」としては、今回の基本計画のどこにどのように反映されているのでしょうか。僅かにそれらしきことが書かれているのは、高度情報化への対応性能として、配線の自由度が高い二重床にするとされていますが、そんなことは庁舎でなくても何十年も前から当たり前の構造であり、今の時代わざわざ書く必要があるのでしょうか。表題に比べて、あまりにも寂しすぎるとは思われませんか。建設費の財源は全て税金です。自分達の懐を痛めるわけではないので万事軽く考えておられるようですが、74 億円という金額は大変な額です。少しはそのことの重みを考えながら仕事をしていただきたいと思えます。</p>	
39	<p>基本計画の上位方針とされている基本構想においては、その基本方針の中で「社会情勢や行政需要の変化、ICT の進展等を見据え、機能性、効率性、柔軟性の高い庁舎とします」と述べられていますが、将来にわたってこれが実現できれば、少なくともハード面においては市内外に誇れる素晴らしい庁舎になると思います。そこで質問ですが、「見据える」とは、そのものの本質などを見定めることです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会情勢や行政需要の変化とは、具体的にどのような事象や出来事を想定してみえるのでしょうか ・ ICT の進展は、具体的に何をどこまで見据えてみえるのでしょうか ・ 機能性、効率性、柔軟性の高い庁舎にするとは、具体的にどのような設備、構造にされるのでしょうか <p>また、今回の基本計画ではどの部分を指すのでしょうか</p>	<p>「社会情勢や行政需要の変化」については、例えば、高齢者層へのスマートフォン端末が普及し電子申請の増加等です。</p> <p>「ICT の進展」については、時代の進展、技術の進歩を踏まえ検討します。</p> <p>「機能性、効率性、柔軟性の高い庁舎」については、市庁舎のオフィス機能については、「ABW (アクティビティ・ベスト・ワーキング)」の考え方に基づいた新しい働き方の導入を検討します。</p> <p>52 頁「第 8 章 課題の整理 2 今後の検討課題 (3) アクセス性の検討」の後に、</p> <p>「(4) DX の推進 新庁舎建設では、DX を踏まえた庁舎整備を推進していく必要があります。現在策定中の第 5 次多治見市情報化計画を踏まえた(仮称)多治見市庁舎 DX 推進基本方針に基づき事業を推進して行く予定です。」</p> <p>を追加します。</p>

40	DX化により来庁者が削減されれば、当然、窓口や執務空間を初めとして庁舎全体の見直しが必要になり、これに伴ってスペースの余剰が発生することは明らかです。	DXの推進による来庁者数の減少が想定されますが、デジタルデバインドへの対応や、対面による個別相談のため、一定規模の窓口は今後も必要だと考えています。また、来庁者は急激に減少するのではなく、(仮称)多治見市庁舎DX推進基本方針に掲げた事業の実施を踏まえ段階的に減少していくと想定しています。
41	今後の更なる技術革新次第では、将来的には本庁舎または駅北庁舎のいずれか一方だけで運用することも十分想定されます。 コスト面を考えた場合、こうした当然起こりうる案件に対して如何に柔軟に対応できるかが大きな課題であり、そのためには建設前の設計が極めて重要になると思います。	
42	デジタル化が完成すれば、新庁舎の開始時期あるいはその2年後にはDX化により各種の事務処理が大幅に改善され、仕事の仕方そのものが大きく変わっているものと思われ、来庁者が激減して執務スペースや職員数が大幅に減少していることも容易に想像が付きまします。 そうした中で、新庁舎を現本庁舎の状況だけを見て建設してしまって大丈夫なのでしょうか。	
43	新庁舎は建設すれば済むというものではありません。その先、何十年にもわたって維持管理されていくこととなります。そうしたなかで、今回の基本計画は全く将来のことを考えず、現状ベース(例えば本庁舎の職員数245人など)でしか考えられておらず、先のことは今後の課題にさえあげられておりません。	将来にわたる行政サービスの中核としての機能、役割を踏まえつつ、公共施設適正配置計画に基づき、適正に維持、管理していきます。
44	新庁舎建設には74億円という莫大な費用がかかります。これに携わる職員の人件費なども含めば更に跳ね上がります。事業費を抑えるためにも、この先、何度も設計を見直し追加費用が増大するといったようなことがないように、先の課題も含め、極力、漏れのないようにしていただきたいと思います。	今後プロポーザルにより決定する設計事業者と協力し、計画的に進めてまいります。
45	現本庁舎にある部署のうち市民利用の多い部署を新庁舎2階に配置するとのことですが、現本庁舎の市民利用の多い部署とは具体的にどの部署のことでしょうか。その部署の来庁者数は1日平均で何人くらいでしょうか。 先日、来庁しましたが、どの部署も閑散としており殆ど来庁者は見かけませんでした。勿論、曜日や時間帯などによって違うとは思いますが。	季節や曜日時間帯によって異なりますが、令和3年7月の1週間を対象とし、各課で来庁者数調査を実施しました。1日あたりの平均来庁者数(事業者等は除く)が多い課から順に、緑化公園課(16人)、文化スポーツ課(12人)、上下水道課(10.2人)、秘書広報課(10人)、くらし人権課(9.6人)でした。 基本計画では、水道部(上下水道課含む)、環境文化部(文化スポーツ課、くらし人権課含む)を新庁舎2階に配置することとしています。
46	市議会から提言された窓口のワンストップ化(総合窓口の設置)については、どのようにお考えでしょうか。新庁舎建設にあたっては、絶対に避けて通れない重要な検討事項だと思います。	ワンストップサービス(総合窓口)等の導入を検討していきます。
47	駅北庁舎との連携の目的の一つとして、来庁者の利便性向上があげられていますが、そもそも市役所は必要がある時にのみ行く所であり、年に何回も多くの部署へ足を運ぶ市民は限られていると思います。そんな市民が同じ日に両庁舎を往来することがどれだけあるのでしょうか。 また、来庁者の中には、一方の庁舎のみでは用件が完了せず、もう一方の庁舎まで移動しなければならないという状況が発生していますとも書かれていますが、そういったケースが毎日何件も発生しているとは思えません。どのようにして調査されたのでしょうか。 いずれにしても、市議会からの提言書にもあるように窓口のワンストップ化やデジタル化によるオンライン手続きが実現すれば移動だけでなく来庁そのものが不要になると思いますが、これについてはどのようにお考えでしょうか。 因みに、現在の駅北庁舎と現本庁舎における1日あたりの部署別の来庁者数は平均して何人くらいか教えてください。	将来的にDXの推進による来庁者の減少が想定されますが、保健、福祉、教育などの分野において対面相談やデジタルデバインドへの対応など、一定規模の窓口は今後も必要です。 一方の庁舎のみでは要件が完了しないことについては、一例を挙げれば、ご家族がお亡くなりになった際の死亡届等の手続きは駅北庁舎で対応できますが、市営墓地使用の相談等は現本庁舎でしかできません。これらすべての手続きをデジタル化、オンライン化することができる状況ではありません。
48	「来庁者の中には、一方の庁舎のみでは用件が完了せず、もう一方の庁舎まで移動しなければならないという状況が発生しています」とのことですが、どういった状況なのか、用件の内容とその年間件数も含めて具体的に説明してください	
49	「現本庁舎と駅北庁舎は直線距離で1km以上離れている(車で10分程度)ことから、市民サービスの向上を目指すワンストップサービスでの対応が困難な状況です」と書かれていますが、全く意味が分かりません。	現在、本庁舎と駅北庁舎に分かれて行政サービスを提供していますが、行政手続きの中にはオンラインでは対応できない業務もあり、市民の皆さんにご不便をおかけしている状況です。

	<p>ワンストップサービスとは、「各種行政手続案内、受付、交付などのサービスを1か所あるいは1回の手続きで提供する」ことです。</p> <p>因みに、ワンストップ窓口（総合窓口）とは、「自治体での各種手続きにおける市民の窓口を一つに集約し、ワンストップで手続きを完結する」ものです。</p> <p>市民サービスの向上とは、1回の手続きで全てが短時間で完了できるようにすることです。それには紙ベースではなくオンライン化が前提になると思いますが、いずれにしても改革を妨げる市役所内部の古い体質は市民にとってとても迷惑であり不幸なことでもあります。</p> <p>それでも駅北庁舎との連携を目指したいのであれば、こうした市民を騙すようなみっともない理由はやめて、本当の目的を包み隠さず正直に示すべきではないでしょうか。</p>	<p>庁舎移転を契機に、現駅北庁舎と新庁舎が新本庁舎として業務開始する時点で、「ワンストップ窓口」の設置に向けて検討していく予定です。</p> <p>自治体におけるワンストップ窓口には様々な方式があります。導入にあたっては、各方式のメリットデメリットを比較し本市にふさわしい方式を検討していきます。</p>
50	<p>どうしても書かれている意味が分からない箇所がありますので、重複するかもしれませんが、今一度、具体的な説明をお願いします。</p> <p><2庁舎体制の課題について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「現本庁舎と駅北庁舎は直線距離で1km以上離れている（車で10分程度）ことから、市民サービスの向上を目指すワンストップサービスでの対応が困難な状況です」とのことですが、庁舎が離れていると何故ワンストップサービスが困難なのか、隣接すると何故ワンストップサービスができるのか、具体的に説明してください 	
51	<p>駅北庁舎との連携の目的の一つとして、職員の利便性向上があげられていますが、情報化が進みテレワークなども一般化しつつある現在において、職員が頻りに部署間を移動するような仕事があるのでしょうか。仮にあるとしたら、紙と人の手をベースとしたあまりにも古く旧態依然の事務処理の仕方に原因があるのではないのでしょうか。そうした古いやり方を今の時代に合わせて変えることにより、DX化を待つまでもなく職員の往来は不要となり、駅北庁舎との連携設備は誰にも利用されない無用の長物になるのは目に見えています。</p> <p>市議会からも建設費の抑制が提言されています。既に決められたこととはいえ、多くの市民が納得するような、もう少しまともな目的をあげていただけないでしょうか。</p>	<p>新庁舎建設については、基本計画（案）4～8ページの記載のとおり、老朽化、防災拠点、ユニバーサルデザイン、2庁舎体制の課題、高度情報化への対応の課題の解決が目的であり、ご指摘の職員の利便性向上については、来庁者のDX化で対応できない個別の相談やデジタルデバインドへの対応等での移動ニーズを他の課題とともに、新庁舎建設で一体的に解消するものです。</p>
52	<p>本年3月に設定された「第2次多治見市公共施設適正配置計画」では、「新庁舎に将来的に余剰空間が発生した場合は、転用や貸付などの方策により市全体の公共施設面積の圧縮を図ります」とされています。</p> <p>従って、DX化によるデジタル市役所が完成し多くのスペースが空くことになれば、その転用や貸付が現実味を帯びてくることとなります。</p> <p>ところが、今回の基本計画には、ICTの導入に伴い設備の維持更新が容易にできる計画とか執務空間にABWを取り入れる計画など個別の案件は書かれていますが、将来的な転用や貸付に対してセキュリティ面だけでなく空調設備や電気設備なども含め、如何に柔軟に対応できる構造にしておくのかなど庁舎の基本構造にかかわる大きな案件については全く触れられておりません。</p> <p>人口減少と厳しい財政状況が続くと見込まれるなかで74億円という莫大な建設費が使われます。</p> <p>「建ってしまえば後は知らない」では少し無責任ではないでしょうか。</p>	<p>構造や設備については、新庁舎建設設計プロポーザルの提案を踏まえ、建設事業費や維持管理費の低減も考慮し決定していきます。</p>
53	<p>新庁舎については、既に建て替えと駅北への移転が決まっており、それを受けて昨年の12月に基本構想が設定されています。今回の基本計画は、その基本構想を受けて作成されたとのことですので、今さら言い訳がましく「新庁舎建設検討の経緯」や「現本庁舎の課題と新庁舎の必要性」など入れる必要はないと思います。</p> <p>また基本構想における新庁舎の考え方についても同様です。どうしても入れたいのであれば、参考として別添にしたほうが読みやすいと思います。</p> <p>基本計画の位置づけあるいは前提事項として入れるのであれば、1頁の「新庁舎建設の流れ」だけで十分ではないでしょうか。</p>	<p>「新庁舎建設検討の経緯」や「現本庁舎の課題と新庁舎の必要性」について、再度整理して市民の皆様にお示しするものです。</p>
54	<p>壊せ壁！、作れメリハリ！、開け未来！</p> <p>古い職員の発想なのか、まるで昭和の時代に逆戻りしたかのような錯覚を覚えます。具体的に何をされようとしているのか分かりませんが、市民の感覚とはかなりずれているような気がします。</p>	<p>このコンセプトは、新庁舎における職員の働き方についての基本的な考え方を示したものです。個別具体的な取り組みは、現在策定中の（仮称）多治見市庁舎DX推進基本方針に掲げ計画的に実施していきます。</p>

	今、市民が求めているのは、掛け声ではなく DX 化を前にした古い事務手続きの一扫です。 即ち、「縦割り」、「人の手」、「紙」という旧態依然のお役所仕事から脱却し、今の時代に合わせた新しい事務手続きへ切り替えることが DX 化への第一歩になるのではないのでしょうか。	
55	<縦割りからの脱却について> 端的な例が、家族に不幸があった場合の届け出です。市民課、高齢福祉課、税務課、保険年金課、環境課などをたらい回しにされますが、やることは届出書の提出と保険証などの返却だけです。 こんなことは総合窓口の設置を待つまでもなく今すぐにでも受付窓口の一本化が可能です。	令和3年3月から、駅北庁舎1階に、ご家族がお亡くなりになった後のご遺族の負担軽減を図るため、おくやみコーナー（白菊コーナー）を設置しています。
56	「基本構想における新庁舎の考え方」として基本理念とあわせて基本方針1～6が載せられていますが、見出しだけ基本方針にして中身は基本方針ではなく基本機能に変えられています。なぜ、本来の基本方針を隠されるのでしょうか。	多治見市役所新庁舎建設基本構想では、「基本方針」と、基本方針をより具体的な内容に整理した「基本機能」を示しています。 基本構想では、基本方針ごとの記載のもと、基本機能を標記して、基本計画（案）11～12頁に“ポイント”として、整備の要点をお示し、基本構想の記載内容と対比しやすくしたものです。
57	基本構想における「新庁舎の考え方」と基本計画での「新庁舎建設の考え方」は何がどのように違うのでしょうか。同じことを少し表現を変えて書くくらいなら無理に載せる必要はないと思います。 例えば、基本構想における基本方針の「行政サービスの中心としての庁舎」と基本計画における新庁舎建設の考え方の「行政サービスの中心としての庁舎」は、それぞれどのような観点で書かれているのか全く分かりません。極端な話、そっくり逆転して書かれても何も変わらないと思います。 一般に基本構想とは、何も無い状態から、建設の内容、規模、実現方法などの「基本的な考え方」をまとめたものであり、基本計画はその「基本的な考え方」に基づいて建設の方法や順序などをまとめたものです。 したがって、趣旨で「新庁舎のコンセプトをまとめた基本構想を基に設計の要件となる事項を整理する」とされている以上、基本構想と同じレベルの考え方など無意味ではないのでしょうか。 どうしても書きたいのであれば、「計画」としての考え方、すなわち、建設の方法や優先順位などの考え方を書くべきだと思います。	多治見市新庁舎建設基本構想について、基本計画を作成するにあたっての整備の考え方の根拠として、再度掲載しました。
58	子育て世代にはとても嬉しい空間や配慮がされてありがたいです。	新庁舎は、行政サービス提供の場だけでなく、市民交流の場となるような機能の配置をして、多くの方々に行政手続のためだけでなく、市民交流や憩いの場となるように検討してまいります。
59	駅北新庁舎が建設された場合、日の出町本庁舎跡には、武道館を作ってください。（弓道場、剣道場、柔道場など）。 他には、子どもたちが十分遊べる施設。（暑い日は、外で遊ばません。今後益々暑くなります。	現本庁舎の跡地利用については、令和6年2月に「多治見市本庁舎跡地等利用検討委員会」を立上げ、利活用（案）を検討しています。ご意見として承ります。
60	川南地域はどうなってしまうのでしょうか。	
61	本（南）庁舎が無くなると平凡な住宅地区のみとなります。	
62	川南に住む人間として本庁舎の跡地がどうなるかもわかっていません。計画をもって進んで下さい。	
63	市役所が移転後の跡地がどうなるのか不安で、移転に反対の気持ちでいました。しかし、市民委員会が発足し色々な案や構想などの検討が行われているとのことで、少し不安が無くなり期待も持てるのかなと思っています。	
64	本庁舎の土地は市の用地なのになぜ駅前の時価の高い所に地代まで払って建設し、その地代は建物がある限り後世の人たちが負担することとする。市の財政的に見て今後税収が増える見込みがあるのか	新庁舎建設予定地は、多治見市有地です。
65	合同庁舎機能、県の機能などを駅隣接に盛り込み、電車利用の方が残業後にも手軽に住民票などがスマホ対応で簡単に受け取れるコンパクトなデジタル窓口業務サービスがあるとよい	住民票等の証明書類の一部は、今年度末コンビニ交付を開始します。介護保険申請等の手続きについて、現在電子申請が可能です。申請範囲の拡大及び市民への周知に努めます。
66	駅隣接庁舎には朝7時半から夜9時半位まで営業する市民窓口を駅コンコースから直結させる。デジタル対応で職員は2名で充分、但し早	多治見駅南北通路から新庁舎、駅北庁舎と接続棟で結び

	番遅番を配置して、窓口サービスを行う	円滑に移動できるようにします。新庁舎は、多治見市役所本庁舎の各部局の移転を予定しています。 高齢福祉課等の現在駅北庁舎に配置している部署については、事業費縮減や駅北庁舎地下駐車場からのアクセスを考慮し、原則新庁舎への移設の予定はありません。
67	新たな駅隣接庁舎は多治見駅コンコース直結で DX 化された窓口として電車利用の市民窓口として特化する	
68	DX 窓口は朝 7 時半から夜 9 時の営業として市民にも対応するが職員人数は 2 名程度とする	
69	ターゲットは子育て世代の家族の電車通勤者で住民票などが手軽に取れる又高齢福祉課もその奥に設置して、車のない電車利用の高齢者をターゲットにこちらは日中の時間帯をメインにサービスを提供する	
70	電車しか移動手段のない高齢者に配慮して、日中は高齢福祉課を DX 窓口の奥に配置	多目的空間を新庁舎 1 階と 2 階の一部に配置することとしています。そのほかの階には、多治見市役所本庁舎の各部局の移転を予定しています。
71	岐阜駅隣接じゅうろくプラザ・アクティブ G 等のように学会研修会会場を庁舎機能の 2 階以外に配置して東京などからの来訪者や発表者、会議、展示会に利用する	
72	既に駅北庁舎があることから新たな駅隣接庁舎に関してはコンベンションホール・会議室・学会発表・展示回答のスペースとして	
73	岐阜駅じゅうろくプラザ・アクティブ G のような使い方をしながら、東京や関西方面からの来客が使いやすいように、商業施設多治見文化アピール店舗なども入れて賑わいを創出する	
74	市民も気軽に訪れることができる社員食堂(飲食店)を導入してください。 市内を一望することができる屋上庭園を設けてください。	新庁舎 1 階の多目的空間への導入機能の検討にあわせて飲食店についても検討を実施します。 ご要望としてお伺いいたします。
75	・夜間開庁 フレックス制にして、夜 8 時頃までの開庁 ・土日開庁 フレックス制にして、月に 2・3 回の終日開庁(現在の休日窓口開庁を増やす) 多治見市内で地価が最も高い地域に、民間に土地を賃貸せず、わざわざ市役所を置くためには高い公益性が求められる。 多治見市には陶器などの地場産業業者だけでなく、名古屋市をはじめ愛知県へ通勤するサラリーマン世帯も多い。そうした方達が市役所を利用する機会は平日の夜間や土日祝日しかないように考えられる。証明書交付にとどまらず各種相談窓口がそうした時間帯に稼働することが役所の利便性に寄与する。	現在、毎月最終日曜日に休日開庁を実施しています。 今後、コンビニ交付の実施や DX の進展による来庁機会の減少を図ることで、市民の利便性の向上に努めます。
76	予算が膨らんだ、改めて市民に建設賛否を問うべきだ	第 8 次総合計画に「新庁舎を駅北庁舎隣接地に建設します」と基本計画事業として掲げ、令和 5 年 1 2 月議会で、全会一致で可決頂いています。 また、令和 6 年 9 月議会で新庁舎建設に係る基本設計・実施設計業務委託費等の補正予算について、全会一致で可決頂いています。
77	駐車場や交通渋滞など周辺環境の改善の予算をハッキリと決め その後、庁舎の費用を組んでいただきたい。数多くの市民から賛否があるので住民投票の視野にいれたらどうか	
78	当初の予定より建設費がかなり高額になっているのに市民の声も無視して計画を進めることに違和感を覚えます。 計画が本格化して金額等も出たのであれば、改めて市民の声を聞くために住民投票をしてもらいたいと思います。	
79	予算が膨らみすぎていると思います。 大幅な予算変更だと思いますので、後世に遺恨を残さないようにするためにも、改めて住民投票を実施してこの計画で進むべきかどうか市民の意見を聞いてほしいです。 駐車場についての取り扱いをはっきりと明言し、周辺の道路整備を含めた予算を示したうえで、改めて市民に是非を問うてほしいと思います。 ぜひ、住民投票の実施をお願いします。	
80	建設費も巨額に。はじめ考えられていた駐車場も途中からは作らないという説明に。話しがどんどん違っていく新本庁舎建設はやめた方がいいのではないですか。今ならやめられます。判断がつかなければ住民投票で一人一人の市民にお聞き下さい。	
81	計画案を見ると、74.1+6.4=80.5 億円になる計画です。 これに駐車場整備費、現本庁舎の解体費などを入れると、一体いくらになるのですか。全体の費用がわからない計画では、事業計画とは言えません。 もう一度、議会で考え直す、または市民の意見を問うための住民投票を行うべきです。	

82	財源についても74億を掲示されていますが、実際にはまだここに入っていない費用などもあると思います。いったい幾らになるのか。細かく確りと決め予算を出して欲しいと思います。 それを聞いて市民がどう判断するのか、知らない所で話し合い決議されるのではなく確りと市民の意見で決めて欲しいと切に願います。	
83	庁舎移転に関しては、市長選挙の結果がそのまま信任されたとは言えず、市長選挙、市議会議員選挙の結果と切り離して改めて住民投票で決めるべきと考える。	
84	市民のお金、市税をもっと大切に考えたら、市庁舎は必要ない。多治見市民は本当に移転を希望しているのか、もう一度確認する必要があると思います。他の件でも、老朽化を補強しているところはたくさんある。	
85	どうしても、本庁舎移転したければ現北庁舎に収納すればよい	現本庁舎の部局全てを、駅北庁舎に移転することは困難です。 業務の執行に必要な面積を確保し、駅北庁舎の執務面積を有効活用することにより事業費の低減に努めます。 第8次総合計画に「新庁舎を駅北庁舎隣接地に建設します」と基本計画事業として掲げ、令和5年12月議会で、全会一致で可決頂いています。 また、令和6年9月議会で新庁舎建設に係る基本設計・実施設計業務委託費等の補正予算について、全会一致で可決頂いています。
86	駅北「本庁舎建設予定地」を市民に開放せよ この場所に、旧テラのにぎわいを復活せよ	
87	一市民の私は、「新庁舎を駅北に建てなくてもいいのではないか」という考えが基本的にあります	
88	本当は、このまま私の住む町近所に市役所を置いて欲しいです。トイレ等かなり古いです。十分承知しています。リノベする事で使えたら一番嬉しいです。	
89	駅北本庁への移転反対。現在の現本庁舎に残っている部署は、建設など一般の市民には直接関係ない仕事で、これを利便性の高い駅前に移る必要なし。	
90	駅北本庁舎建設は、反対です。 駅北本庁舎建設の予算を高齢者、障害児・者、子育て支援に回してください。	
91	駅北庁舎は、十分です。不便を感じません。 これだけの予算多治見を生かす方に使って欲しい。 駅北にこれ以上ビルはいらない	
92	箱もの行政をいつまでも追及するのはどうか 北庁舎に全部移転すると川南の再開発はまず寂れるばかりで衰退の一途	
93	新庁舎は必要なし。建物の内部、外部の補修と設備の拡充で良いと思います。理由は、南と北に、庁舎ができて便利になったから。	
94	現在の市庁舎を移転するのを感じない。駐車場は勿論、利便性の欠如（川南から離れ不便）。	
95	事業費等当初の予算とあまりにも開きすぎ、建設先送りにして、市庁舎を改修だけにとどめ他の事に力を入れて頂いた方が良いかと。	
96	新庁舎建設の予算を子育てや福祉、災害対策に	
97	駅周辺は防災に適さないので、県病院西側に橋を設けて、防災庁舎を隣接させて渋滞解消と災害対策を担う	
98	市内でもっとも地価の高い場所に市役所を建てた市があるか。今時車で市役所へ行く人が多い。どれだけ時間がかかる。現在建築材料が非常に高くなっているのに今。旧庁舎を手直しして場所・時期を再考すべきではないか。	
99	そんなくだらない事に私たちのお金をつかってほしくないです。もっと考えて無駄なことはやめて。	
100	駅北庁舎建設には反対です。 地場産業が減少で就職する所がなく若い人が多治見市を外へと出て人口減をしている現状で莫大な事業をかけて駅北庁舎が必要でしょうか。	
101	新庁舎建設には反対です。 まず、多治見の町を立て直すことにお金をつかって下さい。新庁舎建設を考え直して下さい。	
102	予算内で建設出来ないのであれば再度見直すべき。インフラ整備も十分でない中、建設には反対する。	
103	駅北本庁舎を建てるのは絶対に反対です。なぜ新しい市役所を建てたばかりで古い市役所は耐震工事をしたばかりです。	
104	今の本庁はそのままこちらで出来ることはこちらにするようになお	

	した方がいいとおもいます
105	駅北本庁舎建設反対です。 これほど無理をしてお金を使うのはなぜ。他に必要とする事業は山と有る。
106	本庁舎が移転してしまうと川南が不便になり益々すたれてしまうのでは。防災、避難場所の拠点として活用できるのではないか。改装して市民サービスの向上を計って欲しい。
107	わざわざ膨大な費用をかけて駅北に新築する必要はないのではないのでしょうか。
108	本庁舎跡の具体的な活用計画が出来上がるまで改修で凌ぐのはもう駄目でしょうか。それ迄北庁舎に本庁舎併設は先送りです。
109	新庁舎は延期すべき。計画の予算は40億円程と聞いていますが、現在の物価状況では80億円にも膨らむと聞いている。どれだけ市民に負担を负わせるつもりですか。 地区懇談会ではこれから市役所もDX化になると説明されておられました。6階建の大きな建物が必要か。 駅周辺の地価の一番高いところに市役所を建設しているのは全国で2例だけと聞いております。
110	80億もの税金を使う効果をしっかり説明すべき。 市民の為に税金を使うべき。
111	無駄なお金があるなら市民の為に使うべき DX化も進行したら現在の北庁舎でも十分では、それに高齢化が進行したら駅までも行けない人が増える。ならば市内の支所を充実させるべき。
112	新市役所を建てるお金があるなら、子供・老人・身体障害者の為に税金を使って欲しい。市役所を建てるメリットとデメリットをしっかりと説明して欲しい。
113	本庁を数年前に耐震補強を1億5千万円程かけて行い全く無駄な税金を使用したのでは。 計画当時から8年ちかくなり、世間の経済状況が変化したのなら一度。新庁舎の建設を保留にすべき。
114	厳しい財政状況・人口変動・人口における年齢構成・市内の過疎化に対応する為に本当に駅隣に新設が必要か。DX化・車に來れない方の人口増加を考えるなら支所を増すか、充実した機能にすべき、そうすれば、現建設予算・調査費を保留すればそれが可能
115	これから、DX化が進んでいけば、市内の支所やコンビニで必要書類も受け取れるようになる。新しく庁舎を建設する必要はないはず、市役所職員も削減できるはず。 駐車場を増やさないのは、DX化で来庁者が減ると考えているのでは、それなら新庁舎建設は本末転倒ではないか。しっかりと説明すべきでは
116	事業費の金額の多さとそのような事業計画が進んでいるのがまったく理解できません。
117	最近の物価高の中以前に計画された事と思いますが先送りが妥当と考えます。そもそも新庁舎建設断固反対します。
118	駅北本庁舎建設絶対反対。 建てる場所がせますぎる。本来ならば駅北の一等地。民間に活用してもらうのが一番良いかと思う。 今後益々人口減少が見込まれているのに市役所ばかり増やしてどうするのか。
119	そもそも多治見市の一等地に庁舎は必要無く、人々が交流し賑わいのある施設建設のほうが良い。よって庁舎建設には、この先DX化などの各技術の発展を見込み、規模は最小限に抑え、低予算で建設して欲しい。
120	80億では、その分税金かと思うと、今でなくてもと思います。
121	80億の金額にはびっくりです。今の本庁舎をリニューアルする方法を望みます。
122	現在の市民の利用頻度を考えたら、駅チカの立地に更に庁舎を建設するのは馬鹿げている。 「駐車場」が確保されていない状況なら、計画の「見直し」を求める。

123	諸々の事情があるかと思いますが、駅の南側に住んでいる者としては移転は反対です。踏切を渡って北側に行くのはとても難儀な事ですしそれに駐車場がどうなるかと心配です。多治見市は大きな市ですので南と北に1カ所ずつあっても良いと思います
124	80.5億円という建設に伴う費用が大きすぎる。補助金もないのに、これだけの経費をかけなければならない本庁舎建設は、見直すべき。手がついていなかった日の出町庁舎のリノベーションを行い、将来30年くらい先に、一つの建物で作ること良いと考えます。考え直しが必要です。
125	駐車場についてです。足が悪い家族を印鑑登録などに連れていく。近所で出来た地区事務所も今はありません。駅まで送っていくんですが、立体駐車場では不便ですし、とても歩けません。今から考えても不便になるような事業は、ここで考え直して下さい。駅周辺に何百億もかけて、そこに本当に市役所なんですか。
126	わかりやすく説明し、了解を得てから進めていただきたい。駐車場については、改めてしっかり考えて、見通しがついてから建設を考えてほしい。見切り発車は絶対だめ。
127	駐車場のことを十分考えていない計画では役に立ちません市民が80年、毎日不便を感じなければならないようなプランは考え直してほしい。
128	新庁舎の件よりも、道路整備の方が優先されるのではないか。
129	とにかくこの物価高、子育てや福祉、高齢化不安 市民が安心出来る為に必要なお金を使って下さい 贅沢な庁舎は必要なし、皆我慢して今の生活をしているのです
130	51.8億円が80.5億円に。今の多治見市では無理ではないですか。現本庁舎を手入れすれば20年、30年お金をかけずに済みます。今は、人口を減らさない、減らし方を少なくすることにお金をかける時のような気がします。冷静に考えてみていただけないでしょうか。 思い切って止めたほうが良いと思います。
131	本庁は6～7年前何億かかけて補修工事をしました。本庁舎は残しあと10年位は大丈夫です。この時期はきびしいと思います。北庁舎はとても行きづらいと皆様のご意見です。
132	建設のことばかり進めて、「跡地利用は後から考える」では、不十分な計画になってしまいます。跡地利用が決まらない限り、建設だけの計画には賛成できません。 市議会の決議にも、跡地利用のことが挙げられていたように思います。きちっと、跡地のことを決めてから、駅北移転を考えてください。 このままの計画なら、反対します。
133	市役所を利用する機会は1年間に多くても2～3回程度です。分かれていることで不便は多少あるかもしれないが、頻繁ではない為優先順位は低い。誰のための建て替えか。市民の為だとはとても考えにくい。一度立ち止まって、外見より内身を充実させるべき。
134	建設案にもありましたように、ハザードマップで浸水が想定される所になぜ建てようとしているのでしょうか。 市役所を建て替える事には反対の方が殆どだと思います。しかし実際には目を向ける機会や方法を知らないのです。興味が無いのではなく、知らない。もっともっと広く声を上げて、市民の意見を収集する方法も考えたいと思います。
135	現本庁舎は、南地区に住む者にはここにあって欲しい。 当初の予算は52億だった記憶です。物価高騰につきあがる事は予想しますが、貯えが52億にも達していないのに74億とは、またかなり上がっていると思います。 すでに耐震工事は済んでいるのですから、全国からも注目を浴びる様なリノベを試してみたいと思います。 駅北に建てれば、駐車場問題の解決が必須だと思います。それも現本庁舎ならば考えなくてもいいと思います。
136	現庁舎は必要な改修だけで無駄な事業費はつかわないで欲しい